

はじめに

3週間で150点アップ！

そんな夢のようなことは実現できるわけがないとお考えの方も多いかもしれません。しかし、400点前後からの大幅な得点アップを実現した私の生徒はたくさんいます。もちろん、あまり英語が得意とは言えない生徒が短期間で大幅に得点を上げるには、いくつかのスキルやノウハウが必要でした。

「捨てる学習法」が最大のノウハウです。比較的やっかいと思われがちなPart4(説明文問題)とPart7(読解問題)の学習は後回しにして、現段階ではその他のPartに集中することで550点突破を可能にするのです。この方法は、私が今まで担当してきた数百人の生徒によって実証されています。短期間で成果を出すためには最も有効な戦略だと私は考えています。

本シリーズではその方法を全面的に採用し、Part4とPart7の問題は収録していません。しかしながら、その他のPartで培った力は、Part4とPart7にもいかすことができます。まずは基礎固めが重要なのです。

本書では、このセクションの要であるPart2の問題数を多くし、徹底的にリスニングのポイントを解説しました。リスニングの学習をどこから始めてよいかわからない人は

特にこのPartを繰り返し学習してください。

TOEICスコアの必要性は年々増すばかりです。この本を手にとった方には1人でも多くTOEICを受験してほしい、日々学習を続けて進歩してほしいと心から願って執筆しました。

TOEICのスコアアップ、そしてその向こうにあるあなたの夢を実現させるために、新しい第一歩を踏み出しましょう！ 応援しています。

2009年11月 松本恵美子

Contents

はじめに	3
必達シリーズの特長	6
本書の構成と特長	8
試験概要	10
音声ダウンロードの方法	12
ミニテストについて	14
ミニテストデータのダウンロード方法	15
ダウンロード問い合わせ先	16
Part 1	17
Part 1 (写真描写問題) 攻略法	18
Basic	21
Advanced	81
Part 2	103
Part 2 (応答問題) 攻略法	104
Basic	107
Advanced	205
Part 3	239
Part 3 (会話問題) 攻略法	240
Basic	243
Advanced	303
■コラム	
私の英語学習体験記	101, 155, 237
Part 4 (説明文問題) 攻略法	323
試験当日に必要なこと・必要なモノ	325

必達シリーズの特長

「TOEIC®TEST 必達550点」は「リスニング編」と「リーディング編」の2冊で構成されています。

●Part 2とPart 5を徹底攻略

徹底的に学習効率を追求し、550点を獲得するために必要な知識を凝縮しています。3週間の学習期間で150点アップできるよう、リスニング問題の要であるPart 2とリーディング問題の得点源となるPart 5の問題を数多く掲載し、よく出題される問題、重要事項を問う問題を確認できる仕組みになっています。550点といえば、職種を問わず多くの企業で最初に必要とされるスコア。効率よくクリアしてしまいましょう。

●Part 4とPart 7は学習しない「捨てる学習法」

本シリーズには、Part 4とPart 7の問題は収録していません。550点獲得には、これらの対策は不要と考えたからです。限られた時間の中では、学習範囲を狭め、その範囲を徹底的に学習することが重要です。このような「捨てる学習法」は、最少の時間で最大の効果をあげるために必要な戦略なのです。

リスニング編

	Basic	Advanced	
Part1	30	10	40
Part2	90	30	120
Part3	60	20	80
計	180	60	240

リーディング編

Part5	90	30	120
Part6	30	10	40
計	120	40	160

2冊で400問！

●問題はBasicとAdvancedの2段階

問題は2段階に分けました。基本事項・重要事項を問う問題はBasicに、本番のテストに近いレベルの問題はAdvancedに収録しています。左の配分表を見ながら、自分に合った使い方を見つけてください。本シリーズの総問題数は400問です。

●携帯に便利なハンディサイズ！ 音声はダウンロード

本シリーズ〔リスニング編〕の音声は、新刊JPのウェブサイト (<http://sinkan.jp/550>) からダウンロードしてください。詳しくは12ページをご覧ください。本書はハンディサイズなので、いつでもどこでも学習できます。細切れの時間を有効に使って学習を進めてください。

●ミニテスト（有料）付き！

オーディオブックの専門サイトFeBe (<http://www.febe.jp/>) 上には本シリーズ掲載の問題を抜粋して作成したミニテストがあります。14ページをご覧ください。

●著者ブログと連動

著者のブログ (<http://emikotoeic.blog83.fc2.com/>) では、TOEIC最新情報、学習法、試験に役立つ情報などを随時アップしています。本書とともにぜひご利用ください。

*このサービスは、予告なしに中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

がすべて整っていることが写真で確認できる場合のみ正答となる。

③動詞と目的語に注意

Part 1 では写真の中にある**単語が目的語に含まれているが、動詞が違っている選択肢**、また写真内の人物の**動作は合っているが、目的語が違う選択肢**を用いて受験者に罨をしかける問題が見られる。

本書Q2では1人の女性が紙に向かって筆記用具を持っている横に紙コップが置いてある写真を設問にしている。選択肢(B)は目的語の単語「cup」が写真の中に見られるが、動詞「drinking」が違っているパターン。(C)は動作「reading」が合っているようにもとれるが、その後の語「through the window」が違うパターンである。確認していただきたい。

以上、基本的なPart 1 攻略法を述べた。

ここで例として挙げた**人物の動きを説明する問題**以外にもPart 1には**状況を説明する問題**、**位置関係を説明する問題**がある。

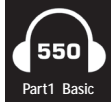
また、写真の種類は人物1人が写っているものだけでなく、**複数人物が写っている写真**、**建物**、**風景**、**レストラン**、**店舗**、**事物の写真**などがある。

複数人物が写っている場合は主語(He, They, Some people など) **がどの人物を指しているのか**に注意する。**風景**、**事物の場合は主語が人でないので受け身**、**現在完了形が答えになる可能性がより高い**。

Part1はリスニングの導入部分である。このPartの正答率をできるだけ上げ、後に続くより難易度の高い問題に最高のコンディションで臨めるようにしよう。

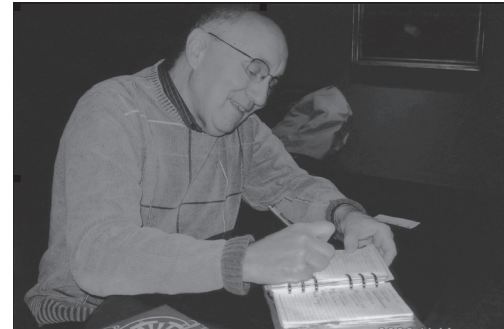
Part 1

Basic



次の写真について、それぞれ4つの説明文が読めます。その中から最も適切な描写を選びなさい。

1.



(A) (B) (C) (D)

1.

正答 (A)

He is wearing glasses.



ワンポイント

動きを説明する問題

(人物1人が写っている写真)

ステップ1⇒2⇒3

- ① (A)の wearing glasses が正答。wear は衣服だけでなくメガネなどの小物を身につけているときにも使う。
- ② putting on を聞いて、進行形で表現されていることを確認。写真の男性は、現在着替えているわけではないので、(B)は不正解。
- ③ (C)で聞こえる writing a book、(D)の reading a newspaper ともに写真と一致しないので、どちらも不正解と判断。

トランスクリプト

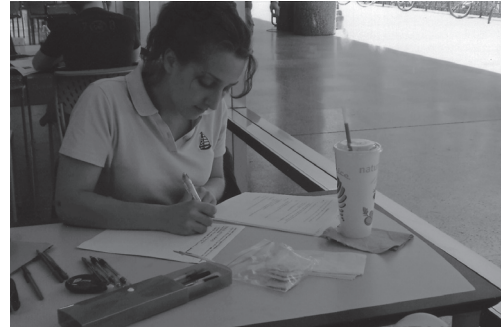
- (A) He is wearing glasses.
(B) He is putting on his sweater.
(C) He is writing a book.
(D) He is reading a newspaper.

訳

- (A) 彼はメガネをかけている。
(B) 彼はセーターを着ているところである。
(C) 彼は本を書いている。
(D) 彼は新聞を読んでいる。

2.

次の写真について、それぞれ4つの説明文が読めます。その中から最も適切な描写を選びなさい。



(A) (B) (C) (D)

以上、3つのポイントに注意して、問題演習を進めていこう。

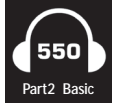
設問のパターンは大きく以下に記したいいくつかに分類できる。

疑問詞を含む疑問文、疑問詞のつかない疑問文、付加疑問文、否定疑問文、提案、依頼、平叙文、二者択一の疑問文。

このPart 2 攻略法ではQ53の例、疑問詞 Where / When / What / Why / Who / How...? を用いて説明をしたが、基本は他のパターンでも同じ。他のパターンにどのように応用すればよいかは練習問題を通して徹底的に理解し、身につけてほしい。**単語レベルで直訳するだけでなく会話全体で意味が通っているかどうか。設問の最初の語、動詞の時制、主語に集中することが重要である。**

Part 2

Basic (1)



設問文とそれに続く3つの応答文を聞いて、設問文に対する応答として最も適切なものを選びなさい。

41. (A) (B) (C)

49. (A) (B) (C)

42. (A) (B) (C)

50. (A) (B) (C)

43. (A) (B) (C)

51. (A) (B) (C)

44. (A) (B) (C)

52. (A) (B) (C)

45. (A) (B) (C)

53. (A) (B) (C)

46. (A) (B) (C)

54. (A) (B) (C)

47. (A) (B) (C)

55. (A) (B) (C)

48. (A) (B) (C)

41.

正答 (C)

It contains informative documents.

ワンポイント

普通の文に答えるパターン

同じ語、似た発音の語が含まれる選択肢は不正解である可能性が高い。

ステップ1⇒2⇒3

- ① 設問文を聞いて、封筒(envelope)が厚い(thick)様子をきちんと描けることが重要。
- ② 設問文に対して会話が流れているかを確認。(A)「彼が病気である」こと、(B)「それは縫い目がない」ことをしっかりイメージする。sick、seamlessは設問文中のseemsとthickに似た音だが、こういった語が含まれたものは正解でないことが多い。
- ③ (C)を聞いて「それには有益な文書が含まれているから」封筒が分厚いのだと確認。たとえ意味がイメージできなくても、音の似たものを排除することで得点源としよう。

トランスクリプト

The envelope seems really thick.

- (A) No, he has been sick.
(B) Yes, it was seamless.
(C) It contains informative documents.

選択肢の訳

その封筒はずいぶん厚いようですね。

- (A) いいえ、彼は最近具合が悪いです。
(B) はい、それは縫い目がありませんでした。
(C) それには有益な文書が含まれていますから。

42.

正答 (A)

I am, I will take care of it right away.

ワンポイント

疑問詞 Where / When / What / Why / Who / How...?

ステップ1⇒2⇒3

- ① 5W1Hで始まる疑問文は最初の語をしっかりと聞く。「誰が」と聞かれているので、パーティの情報を集めるのは誰かについて答えている選択肢を待つ。
- ② Who is...? に対して I am で答え、加えて「今すぐにやります」と言っている(A)が正答。
- ③ (B)の主語は「人」であるが、動作部分が「バッテリーを充電した」なので間違い。(C)はheの指す人物が不明確。

トランスクリプト

Who is in charge of collecting information for the party?

- (A) I am, I will take care of it right away.
(B) A person from Washington has already charged the battery.
(C) I do not know who he is.

選択肢の訳

誰がそのパーティの情報を集める係なのですか。

- (A) 私です。今すぐにやります。
(B) ワシントンから来たある人がすでにバッテリーを充電しました。
(C) 彼が誰だかわかりません。

③設問文のパターンを知る

設問はQ41からQ43というように、会話文1題に対して3問ずつセットになっている。これがPart 3の30問中3問×10セット繰り返される訳だ。この3問の中でも1問目、2問目、3問目と設問のタイプは少しずつ違っている。

*1問目は「この会話はどこで行われていますか」「会話している2人は誰だと考えられますか」「2人は何について話していますか」など、**会話文全体に関する質問が多い**。よって、**最初の発言を聞いてすぐに答えがわかる場合が多い**が、そうでない場合、**会話の最後まで答えが確定できないこともある**。すぐに答えがわからなくても解答を保留にして2問目に進もう。

*2問目は日にち、曜日、**具体的な数値、情報の詳細**、人物は誰か、方法、理由など**細かい内容に関して問われる**ことが多い。最も先読みの効果が発揮されるのはまさにこのタイプの問題である。設問に「いつですか」とあり、**選択肢に時間や日付が示してあればその近辺で集中力を高めればよい**し、設問に「セミナーの内容は何ですか」とあり、内容に関する**選択肢4つに目を通した後ならば**、その付近のリスニングは**確実に容易になる**だろう。

*3問目は会話文全体に関する内容、会話の詳細情報等、1、2問目同様の設問に加えて、**会話文の中の最新情報**、もしくは**これから起こることに関して問われる**ことが多い。「話し手は次に何をしますか」「話し手の提案は何ですか」「話し手は何を依頼しましたか」等の質問である。つまり会話文の**最後の発言に着目しさえすれば正答に結びつく場合が多い**と言える。

これらの戦略によって会話文が全部聞き取れなくても得点に結びつくので、あきらめずに落ち着いて問題を解こう。

Part 3

Basic



161.-163.

会話を聞いて、各設問に対する最も適切な答えを4つの選択肢から選びなさい。

161. What are the speakers discussing?

- (A) Hotel reservation
- (B) Apartment rent
- (C) Traffic conditions
- (D) Upcoming vacation

(A) (B) (C) (D)

162. How many apartments are available now?

- (A) One
- (B) Two
- (C) Three
- (D) Four

(A) (B) (C) (D)

163. How does the man feel?

- (A) Disappointed
- (B) Bored
- (C) Upset
- (D) Interested

(A) (B) (C) (D)

正答

161: (B) Apartment rent

162: (B) Two

163: (D) Interested

ワンポイント

電話での予約・不動産

ステップ1→2→3

- ① Q161は会話の内容に関する1問目によくある設問。会話の前半に集中する。男性の発言で I need a furnished one-bedroom apartment. とあり、正答は(B)のApartment rentである。
- ② 2問目のQ162。数字を聞かれたときは何の数字かに着目する。空きは何部屋か。(B) Twoが正答。女性の後半の発言 one is available、in three weeks に出てくる数字に惑わされないように。
- ③ 3問目は最後の発言内容のみを聞くことも多い。男性が Sounds all right. What's the rent? と興味を示しているので、Q163は(D)の Interestedが正答。

設問

161. What are the speakers discussing?

162. How many apartments are available now?

163. How does the man feel?

トランスクリプト

W: Good morning, Rent House, Ellis speaking, how may I help you?

M: I need a furnished one-bedroom apartment. Do you have any available right now?

W: Yes, we have two. One is available right now. The other

will be vacated in three weeks or so.

M: Sounds all right. What's the rent?

訳

女：おはようございます、レントハウスです。 Ellisと申します。ご用件は？

男：家具つきのワンルームマンションを借りたいのです。今すぐに空きはありますか。

女：はい、2部屋あります。1つはすぐに、もう1部屋は3週間ほどで空きます。

男：それはよかった。賃貸料はおいくらですか。

設問の訳

161. 話し手は何を話していますか。

- (A) ホテルの予約
- (B) アパートの賃貸**
- (C) 交通情報
- (D) 休暇の予定

162. 部屋の空きは何部屋ありますか。

- (A) 1つ
- (B) 2つ**
- (C) 3つ
- (D) 4つ

163. 男性はどのように感じていますか。

- (A) 落胆している。
- (B) 退屈している。
- (C) そわそわしている。
- (D) 興味を持っている。**